

## 新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	尿検体を用いた小児慢性腎臓病の病態解明及び進行機序の検討
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	低出生体重児・小児がんの治療歴・腎疾患など、慢性腎臓病発症のリスクのある小児慢性疾患の患者さん
③概要	<p>近年、低出生体重児において将来的に腎臓の機能が悪くなる割合が正常体重児に比べて多いと言われています。また、特定の抗がん薬の使用や、重症な症例で腎障害を合併した場合、将来的に腎機能が低下する（慢性腎臓病）リスクとなります。腎機能が悪くなった患者さんを適切に診断・治療することで腎機能低下を遅らせることが期待できます。</p> <p>我々が研究している新規尿検査を行うことで、将来的に腎臓の機能が悪くなるリスクのある小児慢性疾患の患者さんを『<b>早期発見</b>』できないかと考えております。今回の結果により、様々な疾患をお持ちの小児患者さんに対してこのようなリスクがあるかを提案できるようになる可能性があります。</p>
④申請番号	2019-0303
⑤研究の目的・意義	新しい尿検査を行い、慢性腎臓病のリスクとなる患者さんを早期に診断できるかを解明したいと考えています。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2023年3月まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>普段の診療で使用する尿検体の一部を用いて新しい尿検査を行います。また、電子カルテに保存されている病歴・検査結果の結果を利用します。使用するデータは個人が特定されないようにします。研究の成果は学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。</p>
⑧利用または提供する情報の項目	病歴（年齢・性別・身長・体重・治療内容）、血液・尿検査結果、超音波検査などの検査結果、新しい尿検査
⑨利用する者の範囲	新潟大学 小児科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 小児科 助教 山田剛史
⑪お問い合わせ先	<p>小児科 医局</p> <p>電話番号：025-227-2222</p> <p>メールアドレス：tyamada@med.niigata-u.ac.jp</p>

※オプトアウト書式は、倫理システムの申請画面末尾の添付資料欄に掲載すると共に、承認後は「④」に申請番号（承認番号）を記載のうえ、[ethics@adm.niigata-u.ac.jp](mailto:ethics@adm.niigata-u.ac.jp) に原稿をお送りください。ホームページに掲載いたします。